

見積業者選定経過書

1 業 務 名	長野県企業局の湯の瀬いとおしき発電所電力の売電業務
2 応募者数	1 者
3 評価会議の構成 座長 構成員	電気事業課長 (座長) 電気事業課課長補佐 電気事業課課長補佐 経営推進課 係長 経営推進課 主事
4 選定基準	別紙選定基準のとおり
5 選定結果 選定された者 評価点集計結果 (点数) 評価点集計結果 (順位)	株式会社地球クラブ 467.3 点 (500 点満点中) 1 位
6 企画提案を求める 具体的内容	<ul style="list-style-type: none">・ 電力価値及び環境価値・ 脱炭素化推進の取組実績と今回の卸電力購入を契機とした今後の取組・ 地域内経済循環につながる地域との連携・協働等の取組実績と今回の卸電力購入を契機とした今後の取組・ 小売先 (需要家) の経営状況等・ 発電所試運転 (令和 8 年 4 月から 8 月までを予定) により発電した電力の買取り電力価値及び環境価値
7 企画提案で評価された点	<ul style="list-style-type: none">・ 脱炭素化推進の取組実績と今回の卸電力購入を契機とした今後の取組について高い評価を得る提案がされたこと。・ 地域内経済循環につながる地域との連携・協働等の取組実績と今回の卸電力購入を契機とした今後の取組について高い評価を得る提案がされたこと。
8 総合的判断	業務の目的、内容を満たす提案であり、業務を実施するために必要な能力を有すると判断した。

長野県企業局の湯の瀬いとおしき発電所電力の売電業務契約候補者選定基準及び配点

項目	評価事項	評価の観点	配点
売電価格	1 電力価値及び環境価値	<ul style="list-style-type: none"> ○ 長野県産水力としての評価に値する価格であるか {電力価値(円/kWh) + 環境価値(円/kWh) - 下限価格(円/kWh)} × 卸売電予定電力量(千kWh) = 総額(千円、税抜) ○ 下限価格以上の提案であるか 	60
販売計画(小売先と、それによって期待される効果)	2 脱炭素化推進の取組実績と今回の卸電力購入を契機とした今後の取組	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 小売電気事業者及び販売計画で想定する需要家の取組実績・需要家数と、県施策へのこれまでの貢献 <p>【今後】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 今回の卸電力購入にあたって想定する小売先(需要家)の想定と、それによって期待される脱炭素化推進に係る効果 <p>※ ①PPA、②PPA+一般小売、③一般小売 等を想定 ①②③の共通で、小売電気事業者及び小売先(需要家)の取組と、波及効果(水力発電の新規開発及び利活用の促進につながる取組となっているか) ①②のPPAは、需要家を特定(複数者可)して提案すること ②③の一般小売は、小売先(需要家)の需要家数を記載して提案すること</p> <p>※「実績」「今後」とも県内における取組を特に評価する。</p>	15
	3 地域内経済循環につながる地域との連携・協働等の取組実績と今回の卸電力購入を契機とした今後の取組	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 地域内経済循環に資する取組があるか 需要家の取組を評価(県内での地域活動や自治体等との連携、需要家数及び需要家の意識等) ○ 県内自治体等との連携、協働の取組があるか ○ 小売電気事業者・小売先(需要家)の地域性(県内本社・県内拠点・需要家数等) <p>【今後】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 今回の卸電力購入を契機とした今後の取組と期待される効果 ○ 小売先(需要家)にはどのようなメリットがあるか ○ 販売計画において、県内で消費する割合を評価 <p>※「実績」「今後」とも県内における取組を特に評価する。</p>	15
	4 小売先(需要家)の経営状況等	<ul style="list-style-type: none"> ○ PPAの場合 : 財務諸表から、収益性、安定性があると評価できるか ○ 一般小売の場合 : 小売電気事業者の小売実績と今回の卸売電の比率(世帯数比率)から評価 	5
経営状況	5 小売電気事業者の経営状況	<ul style="list-style-type: none"> ○ 財務諸表から、収益性、安全性があると評価できるか 	5
合 計			100